

今日の朝会は令和6年度最後の朝会です。それと同時に、このメンバーが集まる最後の会です。来週の修了式には、もう6年生はいませんから。この朝会が「チーム浮野」としての最後の会です。

この1年間、「チーム浮野」としていろいろな活動を行ってきました。その中でも、校長先生が一番印象に残っているのは、先週行われた「6年生を送る会」です。この会には毎年感動させられますが、特に今年はすばらしかったです。どのクラスも、自分たちの発表を一生懸命やっていました。ふざけたり、恥ずかしがったり、やる気がないように見える人は、だれもいませんでした。とても立派でした。そして、見ている人たちからは、自然に拍手が起こっていました。この、がんばっている人たちをみんなで応援しようとする様子に、私は一番感動させられました。

私たちは、いろんな「チーム」に入っています。「チーム浮野」以外にも、クラスというチーム、生活班や係というチーム、分団というチーム、縦割り班というチーム、委員会というチーム、同じ部活動に入っている人のチーム、トワイライトに通っている人のチーム、校長先生だったら、浮野小職員のチーム、北名古屋ウインドオーケストラのチーム、そうそう、忘れていけないのがありました。「家族」も大切なチームです。普段、あまり意識しないかもしれませんが、「名古屋市民」だって、「日本国

民」だって、「地球上にいる全ての人間」だって、考えようによっては一つの「チーム」です。

皆さん、自分はいろんな「チーム」の一員になっていることを意識しましょう。そして、チームのメンバー同士、助け合いましょう、がんばっている人を応援しましょう。チームのルールや決まりを守りましょう。チームのために自分ができることを考えて、それを一生懸命やりましょう。チームが良くなれば、毎日の生活が楽しくなります。6年生の皆さんは、4月からチームが今までとガラッと変わります。自分の入っているチームを大事にしてくださいね。

最後に、「チーム浮野、ありがとう！」とみんなで言いましょう。せーの「チーム浮野、ありがとう！」拍手をしましょう。これで校長先生の話を終わります。